

普通会計のバランスシート

(平成21年3月31日現在)

借方	貸方	借方	貸方
〔資産の部〕		〔負債の部〕	
1. 公共資産		1. 固定負債	
(1)有形固定資産		(1)地方債	166億5,046万円
①生活インフラ		(2)長期未払金	
・国土保全	448億4,341万円	①物件の購入等	1億7,762万円
②教育	242億5,028万円	②債務保証または損失補償	-
③福祉	28億4,885万円	③その他	2,966万円
④環境衛生	4億1,206万円	長期未払金計	2億0,728万円
⑤産業振興	75億8,217万円	(3)退職手当引当金	40億3,076万円
⑥消防費	5億6,718万円		
⑦総務費	41億8,576万円		
有形固定資産計	846億8,971万円		
(2)売却可能資産	8億7,360万円		
公共資産合計	855億6,331万円	固定負債合計	208億8,850万円
2. 投資等		2. 流動負債	
(1)投資および出資金		(1)翌年度償還予定	
①投資および出資金	8億8,210万円	地方債	19億7,336万円
②投資損失引当金	0万円	(2)短期借入金	
投資および出資金計	8億8,210万円	(翌年度繰上充用)	0万円
(2)貸付金	9,271万円	(3)未払金	2,598万円
(3)基金		(4)翌年度支払予定	
①退職手当目的基金	10億8,802万円	退職手当	2億3,472万円
②その他特定目的基金	42億9,528万円	(5)賞与引当金	1億9,700万円
③土地開発基金	8億9,881万円		
④その他の定額運用基金	1億0,125万円		
⑤退職手当組合積立基金	0万円		
基金計	63億8,336万円	流動負債合計	24億3,106万円
(4)長期滞納債権	4億4,675万円	負債合計	233億1,956万円
(5)回収不能見込額	△1億2,726万円		
投資等合計	76億7,766万円		
3. 流動資産		〔純資産の部〕	
(1)現金・預金		1. 公共資産等整備	144億6,519万円
①財政調整基金	17億0,000万円	国県補助金等	
②減債基金	9億2,967万円	2. 公共資産等整備	
③歳計現金	3億4,970万円	一般財源等	638億4,747万円
現金・預金計	29億7,937万円	3. その他一般財源等	△52億4,645万円
(2)未収金		4. 資産評価差額	0万円
①地方税	1億5,209万円		
②その他	1,334万円		
③回収不能見込額	0万円		
未収金計	1億6,543万円		
流動資産合計	31億4,480万円	純資産合計	730億6,621万円
資産合計	963億8,577万円	負債・純資産合計	963億8,577万円

※各項目で端数処理を行っているため、集計値が一致しない場合があります。

◇財政課のホームページでは、普通会計だけでなく、市全体や関連団体を含めた財務書類を掲載しています。
 財政課ホームページ：<http://www.city.nakano.nagano.jp/city/zaisei/>

問い合わせ先 市役所財政課財政係 ☎ (22) 2111 (内線221)

普通会計資金収支計算書

(平成20年4月1日～21年3月31日)

1 経常的収支の部	
人件費	38億6,293万円
物件費	22億2,522万円
社会保障給付	16億9,146万円
補助金等	20億3,799万円
支払利息	3億6,746万円
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	12億3,874万円
その他支出	2億4,940万円
支出合計	116億7,320万円
地方税	58億1,167万円
地方交付税	63億5,488万円
国県補助金等	16億5,971万円
使用料・手数料	4億7,846万円
分担金・負担金・寄附金	6,376万円
諸収入	4億4,168万円
地方債発行額	4億5,832万円
基金取崩額	3億8,231万円
その他収入	11億7,843万円
収入合計	168億2,922万円
経常的収支額	51億5,602万円

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	13億9,802万円
公共資産整備補助金等支出	5億4,593万円
他会計等への建設費充当財源繰出支出	350万円
支出合計	19億4,745万円
国県補助金等	9億6,540万円
地方債発行額	3億2,953万円
基金取崩額	6,255万円
その他収入	8,139万円
収入合計	14億3,887万円
公共資産整備収支額	△5億0,858万円

3 投資・財務的収支の部	
投資および出資金	575万円
貸付金	3億2,520万円
基金積立額	24億3,514万円
定額運用基金への繰出支出	179万円
他会計等への公債費充当財源繰出支出	12億4,853万円
地方債償還額	20億6,092万円
支出合計	60億7,733万円
国県補助金等	0万円
貸付金回収額	3億3,176万円
基金取崩額	2億2,874万円
地方債発行額	0万円
公共資産等売却収入	629万円
その他収入	9億1,464万円
収入合計	14億8,143万円
投資・財務的収支額	△45億9,590万円

当年度歳計現金増減額	5,155万円
期首歳計現金残高	2億9,815万円
期末歳計現金残高	3億4,970万円

※一時借入金に関する情報
 ①資金収支計算書には、一時借入金の増減は含まれていません。
 ②平成20年度における一時借入金の借入限度額は、25億円です。
 ③支払利息のうち一時借入金利子は95.2万円です。

平成20年度 普通会計のバランスシート

バランスシート（貸借対照表）は、一般的に企業会計の決算の中でまとめられ、企業の財務状況をあらわす表のことです。

市では毎年、バランスシート（貸借対照表）を作成し、公表しています。バランスシートを作成することにより、ある時点で存在する、税金の投入などにより整備された資産や、将来返済しなければならない負債と、返済が不要な純資産との比率などに関する情報が把握できます。

バランスシート作成の基本的事項

(1)対象となる会計範囲は、普通会計です。
 (2)今回作成したバランスシートは、「新地方公会計制度研究会報告書」および「新地方公会計制度実務研究会報告書」を活用し作成しました。

バランスシートから分かること

(1)平成二十一年三月三十一日現在で、資産合計が約九百六十三億八千六百万円である一方、負債は約二百三十三億二千万円、その差の純資産は約七百三十億六千六百万円です。
 (2)資産の部では、有形固定資

産等の公共資産が約八百五十五億六千三百万円、資産全体の八十九割を占め、残りは基金等の投資および預金等流動資産で、合計約百八億二千二百万円となっています。

(3)有形固定資産を目的別に見ると、生活インフラ・国土保全（道路、橋りょう、都市計画、公園など）で多くの事業費がかかり、毎年継続的に整備される土木関係が約四百四十八億四千三百万円（有形固定資産全体の約五十三割）、小・中学校などの建設事業費を含む教育関係が約二百四十二億五千万円（同二十八割）と大きいことがわかります。
 (4)負債の部では、地方債が固定負債と流動負債を合わせて約百八十六億二千四百万円、負債全体の約八十割、退職手当関係費用が固定負債、流動負債を合わせて約四十二億六千五百万円で約十八割の構成比になりました。

(5)純資産の部では、国・県からの補助金等が約百四十四億六千五百万円、公共資産等整備にかかった市税などの一般財源等が約六百三十八億四千七百万円となっています。

キャッシュフロー 資金収支計算書

資金収支（キャッシュフロー）計算書とは、一会計年度における資金の動きを表したものです。この資金収支計算書は、行政活動を資金の流れから見たもので、年度初めと年度末の資金の増減内訳を表したものです。

資金収支計算書作成の基本的事項

今回作成した、資金収支（キャッシュフロー）計算書は、次の基本的事項により作成しました。
 (1)対象となる会計範囲は、普通会計です。
 (2)資金の範囲を、歳計現金としています。
 (3)計算書は、企業会計にならって「経常的収支」、「公共資産整備」、「投資・財務的収支」の三つの活動区分に分類しました。

資金収支計算書から分かること

本市の資金収支計算書は

次のとおりです。
 (1)「経常的収支の部」では、約五十一億五千六百万円のプラスとなっています。
 (2)「公共資産整備収支の部」では、約五億九百万円のマイナスとなっており、「経常的収支の部」のプラスの額の範囲内で対応できました。
 (3)「投資・財務的収支の部」では、約四十五億九千六百万円のマイナスとなっており、「公共資産整備収支の部」と同様、「経常的収支の部」のプラスの額の範囲内で対応できました。
 (4)以上三つによる資金収支で、歳計現金の年度末残高は、約三億五千万円となりました。